

更新

事業者名

有限会社ミューズプランニング

## &lt;2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿&gt;

私たちは、ジェンダー平等の実現を推進するために、「自分らしく働く・暮らす」女性を応援し、地域に必要とされる企業になります。

健康経営に取り組み、健康で、多様な働き方が実現できる職場環境整備に努めます。

## &lt;SDGsに関する重点的な取組み及び指標&gt;

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	災害からの教訓をもとに、ジェンダーの視点を取り入れた防災の啓発活動に取り組みます。	・社員研修を継続実施する。 ・新聞、ラジオ、フリーペーパー、SNS等で情報を発信中。今後も継続実施。 2023年 3回 2026年 6回 ・情報発信 2023年 35回(Instagram20回、新聞3回、ラジオ3回、HP9回) 2026年 50回
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	フードドライブにより、被災者やひとり親への食材配布などを実施し、フードロスに努めます。	・令和3年度内に社内フードドライブを実施。 フードドライブ・フードパントリー 2023年実施 3回 2026年 10回
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	社員が柔軟に、生き生きと働ける職場環境の整備に努めます。	・雇用環境の見直しと整備を令和6年度中に行う予定。

## &lt;パートナーシップ&gt;

男女共同参画を推進する事業者として行政や地域、団体と連携し、ジェンダー平等実現に向けて事業を推進していくとともに、外部・内部へ情報を発信していく。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

## &lt;SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況&gt;

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	災害からの教訓をもとに、ジェンダーの視点を取り入れた防災の啓発活動に取り組みます。  ・社員研修を継続実施している。 ・新聞、ラジオ、フリーペーパー等で情報を発信 ・自社で男女共同参画の視点に立った防災講演を全国200か所以上で行っている。 ・休眠預金を活用した女性防災リーダー育成事業を行い、県内で女性防災リーダー50名を育成中。 ・防災・減災における支援者支援の視点に立った「支援者のためのチェックシート」を自社で制作し、能登半島被災地や支援者へ配布。	・社員研修を継続実施する。 ・新聞、ラジオ、フリーペーパー等で情報を発信。今後も継続実施。	・社員研修(事業を通しての社員研修含む) 2023年 3回 2026年 6回 ・情報発信 2023年 35回 2026年 50回
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	フードドライブにより、被災者やひとり親への食材配布などを実施し、フードロスに努めます。  ・フードドライブの実施 ・ひとり親家庭の支援として、一般社団法人と連携し益城・阿蘇郡のひとり親会会員を対象に、こがみ親子食堂、フードパントリー、学習支援を実施	・令和3年度内に社内フードドライブを実施	フードドライブ・フードパントリー 2023年実施 3回 2026年 10回
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	・雇用環境の見直し、整備を実施。 ・完全テレワーク3名をはじめ社員はテレワークを活用し、多様な働き方を実現している。 ・時間単位の有給休暇取得、ボランティア休暇を活用している。 ・社員による委員会活動を行い、雇用環境の改善や健康促進活動などを行っている。	・雇用環境の見直しと整備を令和3年度中に行う予定。	・完全テレワーク勤務者4名、ほかテレワークが可能なスタッフは業務に応じて柔軟にテレワーク勤務を行っている。 ・時間単位の有給休暇利用で家庭と仕事の両立を図る環境が整っている。 ・ボランティア休暇を利用(R6年)

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。